

# 福島県地球温暖化防止活動推進員 活動事例紹介

～気候変動と地球温暖化を学ぶカードゲーム体験会の開催による  
インプットとアウトプットのカリキュラムで  
参加者の意識と知識の定着を実現～



福島県地球温暖化防止活動推進センター  
(NPO法人うつくしまNPOネットワーク)

会場：福島県環境創造センター 交流棟 コミュタン福島  
日付：2024年4月26日(金)

福島県地球温暖化防止活動推進員  
大内 政雄



福島県地球温暖化防止活動推進センター  
(NPO法人うつくしまNPOネットワーク)

# 1, 自己紹介

- 名前:大内政雄(おおうちまさお)
- 主な活動地域:浜通り
- 推進員になったきっかけなど  
脱炭素やSDGsのカードゲーム公認ファシリテーター取得を機に、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」にある気候変動や地球温暖化問題に強い関心を持つようになり、最新知識の収集習得と仲間づくりのため推進員になろうと思った。
- 日頃心掛けてしている温暖防止活動など  
自動車をハイブリッドに、窓を三層に、廃棄用紙は有料融解処理に、除草した草はマルチに、コーヒーかすは肥料に、地球温暖化の最新情報や自身の活動内容をSNSで発信
- 推進員になってよかったことや悩んでいることなど  
同じ思いの仲間づくり、最新情報入手、会員相互の研鑽の機会を増やしたい。
- 資格など  
カードゲームファシリテーター(脱炭素-2、SDGs-2、資源循環、海洋ごみ、新規事業)、行政書士、SDGs導入推進コンサルタント

令和6年度福島県地球温暖化防止活動推進員事業説明会



福島県地球温暖化防止活動推進センター  
(NPO法人うつくしまNPOネットワーク)

## 2, 活動の紹介

- 日時:2023.5.27
- 場所:いわき産創造館LATOV
- 目的:脱炭素の知識習得と啓発
- 内容:脱炭素まちづくりカレッジの開催



1. 気候変動、地球温暖化の知識習得(インプット)
2. 脱炭素まちづくりカードゲーム(イン+アウト)
3. CO2排出量の見える化ワーク(アウトプット)

インプットとアウトプットを同時に行い  
知識と意識を定着



脱炭素まちづくりカレッジ in いわき  
2023年5月27日(土) at いわき産業創造館



いわきで県内初カレッジ

40人参加 基礎知識学ぶ

脱炭素のまちづくりへ

脱炭素のまちづくりについて学ぶ参加者

脱炭素まちづくりの推進は、県民一人ひとりの意識と行動の転換が鍵となる。県内では初めての開催となる。県民一人ひとりの意識と行動の転換を促すため、脱炭素まちづくりの基礎知識を学ぶカレッジを開催する。

◆ 脱炭素まちづくりの推進は、県民一人ひとりの意識と行動の転換が鍵となる。県内では初めての開催となる。県民一人ひとりの意識と行動の転換を促すため、脱炭素まちづくりの基礎知識を学ぶカレッジを開催する。

◆ 脱炭素まちづくりの推進は、県民一人ひとりの意識と行動の転換が鍵となる。県内では初めての開催となる。県民一人ひとりの意識と行動の転換を促すため、脱炭素まちづくりの基礎知識を学ぶカレッジを開催する。

令和6年度福島県地球温暖化防止活動推進員事業説明会



福島県地球温暖化防止活動推進センター  
(NPO法人うつくしまNPOネットワーク)

## 3, 活動の成果と反省点

- 反省点
  - (1) 集客活動... **関心**をどう高めて参加者を増やすか
  - (2) フォローアップ... 次なる行動計画、**行動変容**
- 参加者の反応と質問
  - CO2排出量を減らすには**すべての協力と意識を高める**ことが重要。  
あらためて脱炭素についての**理解が深まった**。
  - **再エネ会社**の方からいろいろな思いを聞いてみたい。
- 成果
  - **新しい関係**の構築(個人、団体、行政)
  - 脱炭素やカーボンニュートラルについての**理解を深める方法**
- この活動で得られたこと
  - 福島県やいわき市が**今後力を入れるべきこと**
  - 脱炭素やカーボンニュートラルについての**理解を深めるポイント**

令和6年度福島県地球温暖化防止活動推進員事業説明会



福島県地球温暖化防止活動推進センター  
(NPO法人うつくしまNPOネットワーク)

## 4, 目指してること

- 理想はどんなこと？
  - 脱炭素の見える化(地域、企業、個人)とその活動が拡大
- できてないことは何？
  - 行政職員や学生、市民が脱炭素を気軽に学べたり交流する場づくり
- なぜ、できないでいるの？
  - 個人活動の限界、首長や行政の関心の低さ、施策の少なさ、理解や協力
- 課題は？
  - 行政の本気度を高める、首長のリーダーシップ、市民と企業の両輪活動の機会、学校カリキュラムへの取り入れ

令和6年度福島県地球温暖化防止活動推進員事業説明会



福島県地球温暖化防止活動推進センター  
(NPO法人うつくしまNPOネットワーク)

## 5, まとめ

●気候変動や地球温暖化防止の意識向上のために、行政職員の研修や学生や市民を対象としたカードゲームやワークショップを実施してみたいです。

- 脱炭素まちづくりカレッジ(2030年カーボンハーフの実現)
- 2050カーボンニュートラル(温室効果ガス排出と吸収の循環)
- ゲット・ザ・ポイント(持続可能な資源の使い方)
- CHANGE FOR THE BLUEカードゲーム(海洋ごみの削減)

●ライフワークとして「無理せず」「続ける」取り組み。

- これまで以上に強力で積極的なサポートをいただけるとありがたいです。
- 推進員の皆さんとの共創活動を数多くできたらと思います。

令和6年度福島県地球温暖化防止活動推進員事業説明会